

教員養成の質の向上に係る取り組み

＜授業科目および学びの機会の充実＞

生活科学科生活科学専攻養護教諭コースにおいては、養護教諭二種免許取得時に基本的な仕事ができる力量を身につけ、学生が主体的に学べるように授業構成を考え、短期大学設置基準で定められている62単位から66単位に必修科目を増やし指導の充実を図っている。また、こども教育学科こども教育専攻においては「専攻演習」や帝京こども教育研究会において保育者に求められる基礎的知識や実践的な指導力の充実を図っている。

＜教員採用試験採用対策講座＞

教員採用試験に合格するためには、計画的に準備を進めることが大切である。

本学では、養護教諭を目指す学生のうち、希望者を対象に教員採用試験対策講座を実施している。また、生活科学科生活科学専攻養護教諭コースでは、2年次の選択科目に「養護特講」を開講し受験対策の充実を図っている。

＜教育実習＞

渋谷区教育委員会及び関係教育委員会と連携し地域に密着した教員養成に取り組んでいる。

＜授業改善＞

学生による授業評価アンケートを前期、後期に各1回行い、授業内容の改善に努めている。

また、公開授業を実施し教育環境の調査、教授法や教材の改善に努めている。

＜学校現場体験・学校支援ボランティア＞

1年次に1日、渋谷区立幼稚園および小学校に体験学習として全員参加や、渋谷区立幼稚園・小学校での教育ボランティア活動（渋谷区スクール・アシスタント・メンバーズ）などの取り組みを行っている。